

●特集 2：ロボカップ 2017

ロボカップ世界大会 2017 名古屋に協力して

中京大学 工学部 教授・人工知能高等研究所長
輿水 大和



中京大学（協賛（シルバースポンサー））と人工知能高等研究所（協力機関）が支援してきた、ロボカップ 2017 名古屋世界大会は、世界からの多くの参会者にあふれ、成功裏に閉幕した。ロボカップ大会のカテゴリは多岐にわたっていて、それらは、

- ロボカップサッカー
- ロボカップインダストリアル
- ロボカップレスキュー
- ロボカップ@ホーム
- ロボカップジュニア
- 関連イベント 展示会「ロボット技術・産業フェア」
- ロボットパーク

などであったが、他に、学術シンポジウムも併催された。さらに今回も、ロボカップに協賛した ARC2017 (Amazon Robotics Challenge) も開催された。

人工知能高等研究所、工学部からもロボカップ参戦、参画がなされて、大いに存在感をアピールして頂いた。それらは、

- 橋本研究室（ARC2017、STOW タスク部門で世界三位）
- 清水研究室（レスキューシミュレーション部門入賞）
- 加納研究室（ロボット技術産業フェア展示）
- 宮田研究室（KOOV Challenge プロジェクト）

が会場でもメディア取材でも高い注目を集めた。ご協力ありがとうございました。また、入賞おめでとうございます。

詳細は、<http://www.chukyo-u.ac.jp/news/2017/07/011924.html>

<https://www.robocup2017.org/>

をご覧ください。

なお、ロボカップ世界大会開会式（7/26）、閉会式・表彰式（7/30）などのセレモニー（写真）も盛大に催され、筆者は協賛機関（中京大学シルバースポンサー）、協力機関（IASAI）を代表して出席し、ロボカップ委員会のメンバー、ロボカップを支えた行政関係の各方面での交流を図ることができ、今後のIASAIの活動にもつながるように思われた。ロボカップ 2018 は、モン트리オール市で開催される。

謝辞

協賛機関、協力機関に関して、ロボカップ 2017 名古屋世界大会事務局長、主幹伊藤俊介氏からのアプローチに感謝いたします。また、本学の沼田教授、青木教授、松原助教には、ロボカップ 2017 イベント「ナイト ZOO」へのご協力を頂いた。



<http://go-iasai.paas.secu.chukyo-u.ac.jp/20170731/>
写真 閉会式の舞台の一コマ